

第3回!!! あおぞら木工クラブ☆

あおぞら
AOZORA BUKAI
部会

第3回目となった今回のテーマは“**リサイクル de なにつくる**”。前回、前々回の経験で、建築現場や木材加工場では木工細工をするには十分な廃材が想像以上に出るということを知りました。そこで、せっかく建築業界で働く私達なので、ただ買ってきた材料を使うのではなく、“あおぞら部会”らしい企画になるように、これらの廃材を有効に活用した木工が出来たらという話から、捨てられてしまう廃材を私達の手でどんな物に甦らせる事が出来るかという意味を込めて、このようなテーマを設けてみました。

しかし、あくまで廃材ですので、同じ材質・寸法の物を大量に確保することは出来ませんし、ほとんどの参加者が当日、廃材とご対面するわけです……。そんな状況の中で参加してくれた人が自分の納得いく物が作れるだろうか？不安になることもありましたが、木工班の心配をよそに完成した作品は、どれも廃材で作ったとは思えないくらい完成度が高く、驚かされる物ばかりで、終わってみれば安心と喜びでいっぱいになりました。

いつも思うことですが、やはり自分だけのオリジナル作品には、個性が溢れていて、自分では考えつかないアイディアに驚かされます。手作りだからこそ、既製品には無い輝きがあり、だからこそ愛着もわきます。この木工クラブを通して、部員の新たな一面を見ることが出来たり、助け合うことで仲間意識が深まったり、もちろん木の特性や加工の方法を勉強出来たりと、奥は深く学ぶことはたくさんあります。このような企画は今後も続けていけたらと思います。

木工班(池淵・亀山・白石・平新・大畑・西村)



あおぞら木工クラブ体験日記



5月28日、土曜日、快晴！参加者14名のうち、半分以上が前日の研究部会の懇親会で寝不足の中、第3回目となる木工クラブは始まりました。

まずは木工班を代表して西村が挨拶。堅苦しい挨拶はぶっ飛ばして、今回、苦労して集めてた“廃材”の説明。今回の廃材はイワサカ様、大山プレカット様、ユニメン工業様、渡辺建築様より頂きました。

とくに我があおぞら部員でもあるイワサカの西原さんには、本当にお世話になりました。今回の企画が成功に終わったのは彼女のおかげと言ってもいいくらいです。本当にありがとうございました。



さて当日の話に戻りますが...

まずは事前に言っていた通り、予約者優先で廃材を渡し、残った廃材を他の人で分けてもらいました。争奪戦になるのを恐れていましたが、喧嘩することもなく？！無事にみんなに廃材が行き渡り、いよいよ作業のスタートです。





今回も講師の先生に来て頂く予定にしていたが、急遽、都合で参加して頂けなくなり、あおぞら部員だけで作業することになりました。

話を聞けなかったことは残念でしたが、作業については全く問題ありませんでした。やっぱり男性陣は頼りになります。特に今回は日頃から日曜大工をされている池淵さんが大活躍。自分の作業より女性人のサポートに徹して頂き、本当に助かりました。



さて...昼休憩です。どうですか？このお弁当。彩り最高！旬の野菜と珍しいイノシシ汁付き！イノシシ汁は当日、会場の外で作って頂きました！本当に美味しかったです。疲れた体に元気を与えてくれました。昼休憩も終わり、作業は続きます。もくもく真剣な眼差しで頑張っている人、子分を引き連れ指示している人、「出来ないー」と騒いでる人、時間はあっという間に過ぎていきました。

今回は3回目ということもあり、これまでの反省を考慮した結果、作業は順調に進みました。よって予定の時間より早く次々と作品が完成していきました。そして各自完成した作品の工夫した点や感想を発表してもらいました。見えない苦労や熱い思いなどが聞けて、とても有意義な時間でした。そしてケガも無くみんな達成感の笑顔のまま家路に着きました。それでは完成作品の紹介です。完成度の高い作品を堪能あ〜〜れ！



□■木工作品のご紹介■□

作品名 CDラック

中尾

羽目板を何枚にも組合せて作った CD ラック。
CD が入っていないだけでも、凹凸が出て寂しく
ならないように工夫しました。



木工は想像以上に体力を
使います。お疲れ...！



作品名 スピーカー

加藤

色付けに時間が間に合わず、未完成となっていますが、これまでの木工で色付けに挑んだのは
彼だけです。だんだんハイレベルな木工クラブ
になってきました！もちろん自宅で完成させ
るそうです。



お借りした会場や工具は感謝の気持ちを込めて
きちんと方付け！



作品名 写真たて

矢倉

この写真たての最大のポイントは“枝”。これ
は当日、外で拾ったとのこと！絶妙なカーブ具
合が素敵ですね。架台を長くしたのは横に小
物を置くからとのこと。



作品名 写真たて

中原

細かい部品が多くて切る作業に時間がかかってしまい、組み立て作業が雑になってしまいました…。今後も技術を磨いて、木工クラブには参加したいです。



この2人は同じ廃材を仲良く分け合ってくれました！
同じ材料でどんな物が出来るんでしょうね？？



作品名 本棚 時にテーブル

長谷川

基本的には本棚で、棚が伸びる仕掛けになっていて食事の時にテーブルとしても使います！
写真はテーブル時の形状です。

この棚が伸びる細工が凄くて、みなさんにお見せ出来ないのが残念です。あと背にスチールパイプが使っているのもオシャレですよ



作品名 座卓deディスク

上田

本当は別に作りたい物があつたらしいのですが、主旨が少し違っていたので急遽、当日考え直し、出来上がったのがこれ。その場で考えたとは思えないほどの力作ですよ。デザインのコンセプトは・・・とても言えません。クレームが来そうなので、ここではご勘弁して下さい。



作品名 衣装棚

浜先

午前中は手伝いばかりしてくれていた彼がいつの間にか、こんな大作を作っちゃっていました！スゴイ！！

何がスゴイって引出し付き！幅木もプロ級の納まりで圧巻です！！



上田さんが徹夜で作った手作り T シャツだよ！！！！



作品名 和棚

河津

今回のテーマを“ひとりで頑張る！”と決めて、この日に望んできました！

この髪型は気合の現れだったのでしょうか？珍しいですね？

イメージしていたよりも材が薄くて、軽い感じになったので急遽、下段に杉材を使って重量感を出してみました！



作品名 大地の家具

白石

張り切って3作品も作ってしまいました。我が家では、はやくもクレヨンだらけになっています。これからも楽しくいきましょう！



作品名 フラワーポット

平新

B 班の企画に参加して“エコ”に目覚めて?! ペットボトル持参で来ました。
時間があまったので、何だか沢山作っちゃったようです!



HIRO と KAZU のコラボレーション



作品名 R STEP2

池淵

愛娘を想って作った一品。
ある任務を果たすため?! そっちに時間を費やし、今回は簡単な踏み台を作りました。
しかし、あの短時間でこれはスゴイ! って驚かされるプロ級のビス納めには誰もが関心しました!



作品名 ガーデニング用の棚

大畑

お母様の希望で作った棚。池淵さんには本当にお世話になりました。家族の方に大好評だったそうです。何でもこれからお父様の手で進化しているらしいです!



作品名 室内花壇

亀山

我が家の植木を飾るための棚を作ってみました。このポトス、見覚えある方いますよね？羽目板の実加工を上手に生かして作りました！想像以上に納まりが難しくて苦戦しました！



作品名 棚 1

西村

部屋に統一感を持たせる為に、前回作ったTV台と同じ廃材を使って、棚を作りました。未熟な私なので既製品の箱を使い、少々手拔をしちゃいました。おかげで時間が余ったので、もう1つ作ることにしました。

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓



作品名 棚 2

頑張って明けた穴に照明の光がもれる予定でしたが失敗…。照度が足りず、上の方しか光りませんでしたが満足してます。



次回、木工クラブもみなさんの参加をお待ちしております 木工班一同